

# 平成24年第4回定例会

## 一般質問

～ 通告書順 ～

日付	順 番	議 員 名	党 名
12 月 19 日	1	佐川勇司	無所属
	2	関根角男	無所属
	3	佐藤弘信	無所属
	4	鈴木一郎	無所属
	5	佐藤一夫	無所属
	6	高木節男	無所属
	7	岡部淳一	日本共産党
	8	木戸久康	無所属

# 古殿町議会

順序	質問者	質問事項	要 旨
1	4 番 佐川 勇司	1. 町簡易水道の事故について  (答弁者：町 長)	(1) 事故の内容は、どんな事故だったのか。 (2) 発生原因の要因は何か。その対応は。 (3) 利用者からの苦情等はあるのか。 (4) それに対する、保障などを含めた対応は。 (5) 今後の再発防止対策はどうするのか。
		2. 町公民館改修について  (答弁者：町長 教育長)	(1) 改修計画設計の進捗状況はどうか。また、どのような計画設計か。 (2) 読書・教養・調査・研究の提供、特にインターネット等の配備の考えはどうか。 (3) 子どもや学生・団体等、町内外からの交流機能と宿泊可能な施設整備の考えはどうか。 (4) 平成25年度に改修着手の考えか。
2	10 番 関根 角男	1. 今後の雇用対策について  (答弁者：町 長)	(1) 景気低迷が続く雇用問題が深刻化する中で、企業の閉鎖が続く多くの失業者が予想される。就労希望者も多くなると思われるが、町としても一般社団法人の設立やシルバー人材センターの利用拡大などから、少しでも働く人の所得拡大に努めるべきと考えるがどうか。
3	3 番 佐藤 弘信	1. 若者の定住対策について  (答弁者：町 長)	(1) 現在の町営住宅等の需要状況はどのように認識していますか。 (2) 第6次振興計画にもあるが、町民のニーズに対応するため老朽化住宅の計画的建て替え・改修に対しての計画等はどのようになっているか。 (3) 町に住み働きながら子育てをしたい。そういう考えを持っていても住む住宅がなければ町外に転出してしまう。この思いに町として答えてやらなければならないと思うがどう考えるか。 (4) 町内外から町内に定住するために、新築あるいは賃貸契約で住宅を取得した場合に奨励金等の交付事業については、どのような考えを持っているか。 (5) 町有地を低額で貸し付け、新築して15年ないし20年とか居住してもらえば、その後土地を無償譲渡するような大胆な発想も必要であると思うがどう考えるか。 (6) 町外からの定住促進のため、町内で雇用の場を提供した企業には助成金を交付する。これは過疎対策、雇用対策にもなると思うがどのように考えるか。 (7) 定住対策と子育て支援が充実できれば、若者が定住できる環境がある程度整うと思う。今後町として、子育て支援・定住対策にどのような構想を持っているか。

順序	質問者	質問事項	要 旨
3	3番 佐藤 弘信	1. 若者の定住対策について  (答弁者: 町 長)	(8)いくら良い定住政策に取り組みられても、それらを情報として知ってもらい活用してもらうことが大切である。情報の発信・提供はどのようにしていくのか。
4	2番 鈴木 一郎	1. 放射能汚染などに対する和牛繁殖農家への支援について  (答弁者: 町 長)	(1)町として畜産組合の移管をどう捉えるか。 (2)移管されるまでの代替え飼料の購入費用については、飼養者負担となるが支援策はないか。 (3)移管後は本宮市場での取引となるが、輸送経費やヘルパーに負担増が生じるため支援策はないか。
5	11番 佐藤 一夫	1. 石川家畜市場閉鎖による影響と畜産振興策について  (答弁者: 町 長)	(1)石川市場閉鎖による影響と対策は。 (2)現在、畜協からの、代替粗飼料配布が終了後について、供給業者が東電に請求することになると思うが、賠償が進まない場合、行政としての対応は。 (3)野草・土手草等が自給できる見通しは。 (4)今後の畜産振興に向けた対策について。
		2. 平成25年度の重点事業について  (答弁者: 町 長)	(1)平成25年度主事業の特徴は。 (2)総合体育館の建設事業を進めるうえで、検討委員会を設置されたが、その目的と答申に対する扱いは。
6	5番 高木 節男	1. 次年度の重点事業と予算編成の基本的考え方について  (答弁者: 町 長)	(1)本年度の事業の執行状況は。 (2)次年度の重点事業の基本的考え方は。 (3)予算規模の総額、交付税、町税の見通しは。 (4)町営住宅整備事業の計画は。 (5)新過疎法によるソフト事業の計画は。
7	7番 岡部 淳一	1. 震災と原発事故によって町民生活に影響した諸問題  (答弁者: 町 長)	(1)除染計画はどの段階まで実施され、今後の進め方の具体は。 (2)仮置場に搬入するためにストックされているものは何か。また今後発生するものとして何を想定しているのか。そして誰が収集し搬送するのか。その手順は。 (3)汚染廃棄物の減量化・減容化についてはどう考えているのか。 (4)畜産農家に支給されている餌の支援対策について、関係団体とどこまで話し合いを進めてきたのか。

順序	質問者	質問事項	要 旨
7	7番 岡部 淳一	<p>1. 震災と原発事故によって町民生活に影響した諸問題</p> <p>(答弁者：町 長)</p>	<p>(5) 低線量地域との考え方を示してきたが、その観点から県内に来始まった、また来る考えを示している企業の誘致は考えられないのか。</p> <p>(6) この12月末で工事終了となる一部損壊住宅支援について、現状の把握と今後の対応は。</p>
		<p>2. 今後の町政運営と次年度の具体的施策についての考え方</p> <p>(答弁者：町 長)</p>	<p>(1) 町振興計画に基づいた町政運営を進める姿勢と方向は当然としても、町長の任期中と考えての具体的な町づくりの考え方は。</p> <p>(2) 小学校統合をはじめとして、跡地利用、幼保一体化施設、町体育館、公民館建設など、実施されたものから実施中、今後予定されているものなど町に係る箱物建設の一切がここ数年で実施されようとしているが、予算措置を第一に考えながらどう進めようとしているのか。</p> <p>(3) 町道田中田線が概ね改良されたことにより、道路改良を要する新たな個所を考えているものと思います。そこで、松川荷市場から西渡、そして馬場、大原への町道路線が大きな方向性を持っているものと思いますが、生活道路、農林道、迂回路など多様な観点からしても、すぐに取り組むべきと思うが町の考えは。</p> <p>(4) いわき石川線沿いの歩道改良が順次進められているが、桑原からの引き続き、また、才竜内集会所付近の歩道の改良も急を要するものと思うが、実施の方向性は出ているのか。</p> <p>(5) 三株下市萱線・小名沢地内の落石防止工事が始まりました。そこで出来ればその先の一番狭い箇所を望む声が多く寄せられていますが、現状での対応はどうか。</p> <p>(6) 大原小跡地利用委員会の話し合いは、どんな形で進められているのか。</p>
		<p>3. 開かれた町づくりに伴う情報公開や議会に対する資料提供はどうあるべきなのか</p> <p>(答弁者：町 長)</p>	<p>(1) 町ホームページの内容について、自治体間内容チェックと更新についてどんな体制で行われているのか。</p> <p>(2) 町の施策について意見を募る形(パブリックコメント)をとったことは、これまで何度あるのか。今後も取り入れていくのか。</p> <p>(3) 町長の議会あいさつは、所信を述べ町政運営の方向を示すものであるとともに公開されるものだが、この資料について議員に配布しない状況が続いています。なぜ配</p>

順序	質問者	質問事項	要 旨
7	7番 岡部 淳一	<p>3. 開かれた町づくりに伴う情報公開や議会に対する資料提供はどうあるべきなのか</p> <p>(答弁者: 町 長)</p>	<p>布・提供しないのですか。自分の考えをしっかりと伝え議論を深めるためにも必要不可欠ではないでしょうか。</p> <p>(4) 議案の上程理由の説明はあるが、資料の配布はない。より理解を深めた議論にするため説明文書を配布すべきと思うがどうか。</p> <p>(5) 全員協議会においても、資料文書によらない口頭での説明の場合、内容が十分に伝わらないために誤認や誤解となる場合もある。資料提供により何度も説明することがなくなると思うが、いかがなものか。</p>
8	8番 木戸 久康	<p>1. 沢浄水場の汚水事故と町の被害は</p> <p>(答弁者: 町 長)</p>	<p>(1) なぜ汚水が流出してしまったのか。その原因を検証したのか。</p> <p>(2) 正常になるまでどの位の時間を費やし、修理はどのようにしたのか。</p> <p>(3) この件について迷惑をかけた企業等との損害も含めた話し合いはしたのか。また、どのような対応をしたのか。</p>